市民の皆さんへ

東日本大震災は、東北、関東の広範囲に甚大な被害をもたらし、いまだ全容がつかめない、国内史上最悪の災害となっています。改めて自然の恐ろしさを実感しています。

幸い本市においては、大きな被害は確認されていませんが、市内全域が地震直後から停電となり、完全復旧した翌日夜まで、不便な生活を余儀なくされました。市民の皆さんも、大変不安な時間であったと思います。改めて、ライフラインの大切さを実感した次第です。

さて、いまだに余震が続き、終息のめどもつかないことから、市では防災危機管理センターを中心に情報の収集に努め、緊急時に備えた体制を継続しています。それでも、予測の難しい地震などの災害に対しては、日ごろからの備えが大事です。

具体的には、１週間程度「自活」できるよう食料、水を備蓄しておく。停電に備え、ラジオや電気を必要としない暖房器具の準備、常備薬の携行など。第一には、自分の身は自分で守るということです。口で言うほど生易しいものではありませんが、やはり、肝に銘じて市民の皆さんに実践していただきたい。

いざとなれば、隣り近所を含めた「地域の力」が被災を最小限に留めます。地域内に要援護者はどこにいるのか、誰が何をどうするか、普段からコミュニケーションをとって連帯・絆を強めておくことが重要です。

海外の報道では、冷静に、整然と動き、譲り合う、被災後の日本人の行動を称さんしています。「秩序を守り、他人を助けると知っることが、自分を助けている」というのです。日本人として、誇りに思うところです。

震災により命を落とされた多くの方々に対し、哀心よりご冥福をお祈りしますとともに、被災者の方々にお見舞いを申しあげます。一日も早い復興を願い、にかほ市ができることをする。その態勢を整えています。市民の皆さんの、ご理解とご協力が不可欠であり、切にお願いを申し上げます。

にかほ市長
横山忠長

にかほ市災害対策本部
防災危機管理センターから

3月11日に発生した地震は、国内観測史上最大のマグニチュード９・０、太平洋沿岸を襲った津波の高さは最大で十数ｍ。死者・行方不明者の数は２万人を超えています。福島原発も被災。住民が県外へ避難するなど、放射能による国民生活への影響が深刻な事態です。

市民生活に関わる部分では、秋田県によると、県内で観測している放射能の状況は大気中、上水道、降下物すべて通常の数値、健康に問題のない数値（３月27日現在）とのことです。情報を注意深く見守っていきます。

一方、燃料や食料品、日用品は、輸送ルートが一部途絶えたことや、入荷先の被災、被災地への緊急供給を優先することなどから、今しばらくは供給が不安定な状態が続くとしています。いずれも、徐々に回復する見通しであるとのことで、市民の皆さんには、必要以上の買いだめ、買い急ぎなどを慎まれるよう、お願いいたします。

市では県による支援に協力し、３庁舎で支援物資・義援金の受け付けを実施。水、防寒具、生活用品などの物資を、県を介して被災地に送っています。物資の仕分けには、市民ボランティアの方々にご協力をいただきました。物資と義援金をお寄せいただいた方々を含め、お礼を申し上げます。

被災地からは１００名が避難されています。（３月25日現在）

現在、県とも連携しながら公共施設や市内の空き家活用など、受け入れ態勢を整えています。

市民の皆さんには、正しい情報に基づいた冷静な対応と、被災地に思いを寄せ、節電、節約など、市民一人ひとりができる支援・協力をお願いいたします。

３ページで震災に関連した市の対応、４ページで震災関連情報をお知らせしています。

にかほ市災害対策本部
防災危機管理センター
☎43・7504

災害経過・対応（時系列）
【にかほ市関連】

平成23年
３月11日（金）
14:46　地震発生　（市役所各庁舎　震度４）
14:50　にかほ市災害対策部設置
　市内状況パトロール、自治会等へ状況電話確認
15:00　東北電力より　秋田県内広範囲で停電中との報告
　琴浦自治会館に避難所自主開設　避難者18名内2名宿泊。※翌朝帰宅
15:30　にかほ市災害対策部会議
15:32　市消防本部より報告　市内被害状況は停電以外なし
16:10　秋田県沿岸津波注意報発令（津波到着予想17:00　50㎝※到着せず）にかほ市災害対策本部に切り替え　防災無線で市内沿岸地域へ緊急放送を実施（避難勧告発令）
17:13　象潟・金浦・仁賀保公民館に避難所開設
17:21　仁賀保公民館：避難者２名※翌朝帰宅
　金浦：同１名※21:30帰宅
17:23　にかほ市消防本部緊急援助隊　出動岩手県へ
18:13　東北電力より　16:00現在東北地方440万戸停電
　象潟地域：漏水・水道管破裂数箇所、金浦地域：被害なし、仁賀保地域：発電機でポンプを動かし水道供給

３月12日（土）
7:10　仁賀保高校ガード下：冠水のため通行止
7:30　小砂川自治会で炊き出し
　※昼と夕、一人暮らし高齢者へおにぎり２個配る
7:50　松島町に連絡　松島町人的被害はなし。津波による物的被害あり
8:15　学校被害：象潟小の体育館上部ガラスひび割れ
8:38　象潟庁舎電気復旧
9:10　東北電力より　順次電気復旧するとの連絡
11:00　赤石ガード下：冠水による通行止解除
13:40　災害支援第１陣松島町へ出発　物資輸送車３台、給水車１台
13:50　秋田県沿岸津波注意報：解除
　市内沿岸地域避難勧告：解除
17:28　仁賀保高校ガード下の冠水による通行止解除
17:30　12日夜間の体制：象潟・金浦・仁賀保各公民館に避難所設置　防災危機管理センター、SCで職員待機
　象潟公民館：６名避難　21:10電気復旧で帰宅
　1名　22:55避難　翌朝7:20帰宅
　金浦・仁賀保公民館：避難者なし
21:11　東北電力より　21:05にかほ市内の復電100％完了
　※未通電世帯は個別に対応する

市民からの支援物資

物資仕分けのボランティアの方々

３月13日（日）
7:20　象潟・金浦・仁賀保公民館避難所　閉鎖
8:30　災害対策本部会議　松島町への支援（第２陣）を決定：給水車×２台（４名）、支援物資輸送×１台（４名）、保健師（２名）計10名
14:00　災害支援第２陣松島へ出発
３月14日（月）
10:00　松島派遣職員について検討会議　今後の体制決定
13:05　東北電力より　計画停電の可能性あり　内容検討中
３月15日（火）
7:00　災害支援第３陣松島町へ　物資輸送車１台（帰途派遣職員を乗せ帰庁）
11:15　緊急消防援助隊　消火隊５名後方支援２名岩手県へ出発
12:00　東北電力　16～18日の計画停電発表
15:30　東北電力より　計画停電の説明：にかほ市全域16、18日17:00～20:00停電対象。
　※東北電力の説明を受け、チラシを全戸配布
18:45　松島派遣全職員　帰庁
３月16日（水）
8:30　各庁舎で岩手県への救援物資募金受付窓口開設
　※午後、由利地域振興局へ第１便輸送
15:00　東北電力　16日17:00～20:00予定の計画停電は実施せずと発表
15:16　計画停電中止の防災無線広報実施（２回放送）
16:00　災害対策本部会議
３月17日（木）
9:00　南相馬市からの避難者の受け入れを決定
16:00　南相馬市の事情により18日の受け入れは延期
３月18日（金）
15:00　東北電力より　18日　17:00～20:00の計画停電中止決定報告　※22日以降は未定
15:10　計画停電中止の防災無線広報実施（２回放送）
16:28　秋田県災害対策本部から秋田県災害警戒部へ格下げ
16:30　東北電力より　22日以降の計画停電は基本的には実施しない予定のため、エリアの指定もしないとの連絡。不測の事態の際には実施